

# はままつ自社製品開発スクール 成果発表会

はままつ自社製品開発スクールとは、中小企業が自社の強みを活かしたオリジナル製品を、講師とゼロから生み出す実践講座です。今回は、第3期生がスクールで生み出した、事業計画とプロトタイプを発表会を行います。自社製品開発や新規事業開発でお悩みの方は、製品開発の進め方のヒントが得られ、同様の課題を抱える仲間と交流が図れます。



**発表者** (株) 杉山製作所 工機事業部 部長 大和田 大 氏  
 (有) 刑部製作 代表取締役 刑部 友通 氏  
 (株) オルトア 新事業開発担当 市川 雅明 氏  
 羽立工業 (株) ウェルネス事業部 佐々木 周作 氏  
 BEYON CHEMICA (有) 林 孝治 氏

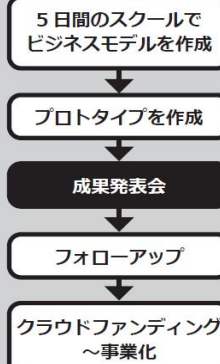
**日時** 2017年9月14日(木) 18:00-21:00 (開場: 17:30-)

**会場** 浜松商工会議所会館 8階 セミナー室

**定員** 25名

**参加費** 無料 (県西部地域以外の企業は1,000円 税込み)

自社製品開発スクールの流れ



## プログラム

18:00 -18:30	本スクールの振りかえり
18:30 -20:10	成果発表 (発表 15分、質疑 5分)
20:10 -20:20	卒業生のプレゼン～総評
20:20 -21:00	交流会

## ファシリテーター (スクール講師)



(株)リバーランズコンサルティング  
代表取締役 坂井 正徳 氏

## [参加申込書] 第3期はままつ自社製品開発スクール 成果発表会

※注意事項: 本成果発表会で公表された内容は、将来的に事業化される可能性がございます。参加者の皆様には、事前に簡易な「守秘義務覚書」にご同意いただきます。

会社名			
所在地	〒 _____ 県西部地域に本社、製造拠点等の主たる事業所がある。ある <input type="checkbox"/> /なし <input type="checkbox"/> ※必ずチェックして下さい。		
氏名		所属・役職	
E-mail			

申込書にご記入いただいた個人情報は、主催者の事業等に関する情報や参加者募集の案内等の範囲内で利用または提供いたします。

## 発表者紹介

### (株) 杉山製作所 工機事業部 部長 大和田 大 氏



#### 自社紹介

株式会社杉山製作所は昭和45年創業以来、切削加工の専門メーカーとして輸送機器などの部品加工を行ってきました。平成18年にはそれまで得た技術を元に治工具設計製作・試作・専用機の設計製作を行う工機事業部を立ち上げ現在に至ります。多業種での納入実績で培った技術力を活かし、お客様に満足頂ける製品づくりを心がけております。

#### 受講目的 / 目標

現状に変化が欲しい。新しいことにチャレンジしたい。と思っていたタイミングで自社商品開発セミナーを紹介頂き応募しました。自社の強みを活かした新しい試みをする一歩だと考えています。今回のセミナーで得た開発から販売までの知識を社内で共有することで、新たな事業、社内のモチベーションアップを図ることが目標です。

### (有) 刑部製作 代表取締役 刑部 友通 氏



#### 自社紹介

弊社は、1984年浜松市西区篠原町にて試作板金、溶接業として創業しました。その後、マシニングセンタを使用した機械加工業へと移行しました。工場内設備の治具やオートバイの試作部品を加工しています。2014年、新たな社として造形方法の異なる2種類の3Dプリンターを導入し、造形サービスを始めました。

#### 受講目的 / 目標

競合他社との価格競争や景気の動向に左右される繁閑の差が大きく、外的要因に影響を受け難い自社製品が欲しいとは、考えていました。アイデア出しなどのノウハウを学べるこのセミナーを知り、参加を決めました。自社の魅力を高めて新規雇用など未来に向けて発展していきたいと思っております。

### (株) オルトア 新事業開発担当 市川 雅明 氏



#### 自社紹介

弊社は創業17年目、浜松市白羽町を拠点とし、ソフトウェアでは受託開発ならびに技術者派遣の事業を展開しています。「訪問看護ステーションしろわ」で訪問看護の事業も展開しています。今後も新しい技術に積極的に挑戦していきたいと考えております。

#### 受講目的 / 目標

目的は、自社の強みであるソフトウェア開発技術を訪問看護の課題に役立て、自社製品・サービスとしてリリースしたいと考えて参加しました。  
目標は、訪問看護・介護で困っている方がハッピーになることです。

### 羽立工業(株) ウェルネス事業部 佐々木 周作 氏



#### 自社紹介

湖西市に位置する羽立工業株式会社は昭和25年に創業し、プラスチック製のシャトルコック（バドミントンの羽）の量産に成功。その後、時代に合わせながら、スポーツとプラスチックという2つの事業を軸に、様々な製品の製造・販売。現在、自社製品を担当するウェルネス事業部は、健康をテーマに新たな製品・サービスの開発、提供にチャレンジしています。

#### 受講目的 / 目標

入社して13年。その間、スポーツ・健康用品の開発に携わってきましたが、入社当初とモノづくりやそれに関わる人・サービスの変化を感じています。個人的に仕事の型みたいなものができてきた今だからこそ、新しいモノ・コトを取り込み、成長するチャンスだと思い、参加しました。

### BEYON CHEMICA (有) 林 孝治 氏



#### 自社紹介

弊社はゴム・合成樹脂製品を主として、市販では間に合わない特徴のある素材の開発から製品まで製造していません。地震時に用いられる耐震マットは弊社が他社に先駆け開発したものです。他には塗料・接着剤・注型製品等少量から対応しています。今後はJAXAの技術を導入した振動対策や医療機器の開発を目標にしています。

#### 受講目的 / 目標

私自身が自社技術を生かした製品を開発したいという思いが有り、社内ではまだ若手な私に関わっていく切り口になればと参加いたしました。  
ここでマイクロモノづくりを学び、工業分野以外の製品を一つの仕事として作っていけるようにしていければと考えています。

## スクール講師紹介

### (株)リバーランズ・コンサルティング 代表取締役 坂井 正徳 氏



元富士通株式会社 マネージャー。1981年入社以後、大型コンピュータの基本ソフトウェア開発から組み込み機器向けのミドルウェア開発など、製品企画から出荷までの全工程の実務、マネージメントに従事。2013年に(株) enmono 三木 CEO と出会い、ソフトウェアの企画・開発・販売の経験を中小製造業の独自製品開発に貢献すべく、富士通を早期退職し、2014年5月、株式会社リバーランズ・コンサルティングを創業。zenschool 6期生。

実績：医療機器開発支援 1社（原理試作、開発プロセス構築支援）/ IoTデバイス開発支援 4社（原理試作含む）自社新規事業企画開発支援 5社 / 社内改善活動支援 3社  
趣味：フライフィッシング、3Dプリンタ作り、その他メイカーズ活動